

# 学校だより かがやく三和っ子

神石高原町立三和小学校

令和6年5月14日

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小畠 1370番地  
TEL 0847-85-2816 FAX 0847-85-2601  
URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwasho/>

山々の緑が日に日に濃さを増し、吹く風も心地よく感じられるさわやかな季節となりました。令和6年度がスタートしてから約1ヶ月半が経過し、新年度の学校生活にも慣れしっかりと学習に取り組むとともに、運動会に向けて学校全体が盛り上がっているところです。運動会を通して体力づくりと集団づくり、そして、一つのものを協力して作り上げる態度を育てていきたいと考えております。

## 歓迎遠足

4月26日(金)、1年生歓迎遠足として今年度も神龍湖とスコラ高原へ行きました。縦割班のグループに分かれて、神石の春の自然を感じながら神龍湖の遊歩道を歩きました。その後、スコラ高原へ移動し、1年生と新しく三和小学校に赴任した先生の自己紹介・プレゼント渡しなどの歓迎会を行いました。また、縦割班遊びやじゃんけんピラミッドを行いました。6年生を中心に企画・運営をし、みんなが笑顔で楽しむことができました。



神龍湖



スコラ高原



1年生や先生へのインタビュー

## 6月の行事予定

|          |                            |
|----------|----------------------------|
| 6月 1日(土) | 運動会                        |
| 5日(水)    | 集金日                        |
| 12日(水)   | プール掃除                      |
| 13日(木)   | 耳鼻科健診                      |
| 18日(火)   | 4年生学級 PTC                  |
| 25日(火)   | 避難訓練(地震・土砂)                |
| 26日(水)   | 授業参観・PTA研修(心肺蘇生法) 緊急時引渡し訓練 |
| 28日(金)   | プール開き                      |

## 今年度もペットボトルキャップを集めます!

今年度も三和小学校ではペットボトルのキャップを集めてワクチンに替える活動をしています。児童会を中心に、1年間を通して集めています。ご協力いただける方は、三和小まで届けてください。よろしくお願いたします。



## 11月1日は休校となります

11月1日(金)は第70回広島県国語教育研究大会(東部大会)小学校部会が神石小学校を会場に行われるため、会場校を除く町内各小学校は休校となりますので、ご理解ください。よろしくお願いたします。



## 交通安全教室

5月2日(木)、地域の交通安全自治会・警察官の方にご指導いただき「交通安全教室」を行いました。小畠駐在所の坊野警部補から横断歩道の安全な渡り方、自転車の安全な乗り方等のお話をいただきました。交通ルールについてだけでなく、自分の命は自分で守ることの大切さを考えるよい機会となりました。



## 5月になりました

新学年が始まり、一ヶ月が過ぎました。ランドセルを背負って登校する1年生も最初の頃よりたくましくなってきました。ご存じの通り、三和小学校は、登校する手段が、徒歩、自転車、バス等様々です。徒歩で登校してくる登校班は、いつも元気に歩いてきます。班長さんを先頭に大体並んで来ています。時々、季節の花や虫が気になって、列が崩れたり、前の人との間隔がひらいて列が間延びしたりしていることもありますが、副班長さんが注意をして列を元通りにしている事がほとんどです。(時々、例外もあります。しかし、校門の前に立つ、私を見かけると、列のことを思い出して、きれいに並ぶように指示を出してくれます。きれいに並ぶのが、だんだん当たり前になってきているのではないかとうれしく思っています。子供たち自身の本当の力になるのも、もう少しだと感じています。子供たちが自分たちで安全を確保し、安心して登校できるように学校としても頑張りたいと思っています。)

自転車で通学してくる児童も、適正なスピードで乗っているのを見ます。乗り方も以前に比べて良いように思います。挨拶も、しっかりとしてくれます。

バス通学の児童は、バスを降りるときに「ありがとうございました」と運転手さんにお礼を言っている児童がほとんどです。バスを降りると、班ごとに列になります。最初に降りた6年生は、1年生がバスを降りるの見守ります。荷物が多いときなどには、手を貸している姿を見ます。それも、1年生の目線まで下がってです。自分でさっさと校舎に向かえば、自由な時間は増えるはずですが、高学年の子どもたちは、その時間を1年生のために使ってくれています。しかも、当たり前のように。きっと、ご家庭での声かけを始め、地域の皆様方が当たり前のように人のために何かをする様子を子どもたちが見ているのだと思います。子どもたちは、家庭で育ち、地域で育ち、そして学校で育っていきます。学校も、家庭、地域での教育と連携・連続していきながら、役割を果たしていきたいと思えます。

三和小では、三和小ブランドという「子どもたちにこうなってほしい姿」を5つ目標に掲げています。その中に「困っている人のために行動できます」「あいさつで周りを元気にします」という目標があります。バスから降りるときに運転手さんにお礼を言ったり、高学年が1年生のためにしたりしていることは、まさにこれだと思います。いや、それ以上かもしれません。あたり前のように人のために行動できているのですから。これからの学校生活の中でも、いろいろな場面でこんな姿を見せてくれることを楽しみにしています。

神石高原町立三和小学校校長 前田 静樹



- 三和小ブランド(三和小の児童は)
- ・あいさつで周りを元気にします
  - ・地域のことを考えて行動できます
  - ・困っている人のために行動できます
  - ・みんなで協力して問題を解決します
  - ・「感謝」の気持ちを「やる気」につなげます